

校章について

昭和二十八年に創立八十年記念として、校章を更新した。公募して、藤原浩三氏（当時 本校職員）の作品が採用された。

①とこ代の松を表している。
②ときわの松を表している。
③Hは、広谷のローマ字の頭文字を表している。
④夢をもち、将来に向かって成長してほしい、その成長の一段目を表している。
⑤間が開いているのは、子どもたちがさらに伸びてほしいという願いが込められている。

⑥とこ代の松とときわの松が向かい合っているのは、子どもたちの姿（行動力）と心（人間性）が共につながり合って伸びていこうという願いがある。
⑦小のまっすぐな縦棒は、正しい心（まっすぐな信念）を表している。
⑧小の二画・三画に丸みがあるのは、人としての柔らかか（豊かな心）を表している。

